



こんにちは、 岐教事です！

岐阜教育事務所だより
6月号 (No. 3)
平成 28 年 6 月 30 日発行

きれい！と光る すてきな実践を紹介します！

平安時代は、どのような文化といえるのかを奈良時代の文化と比べて追究する時間を参観しました。

全体交流後半に、「先生、どうして奈良時代と比べると大きく文化が変わったのかな。」と、聞こえてきました。おそらく、日常的に児童と一緒に資料を見つめ、驚きを共有する先生の姿勢が、たくましく追究する姿につながっているのだと思います。

児童の疑問に対して、前面の年表を活用されました。年表の中国の動きに着目することで教室に「なるほど！」と歓声があがりました。子どもの意識を大切に授業づくりをすることで、たくましい姿が育っていくことを実証していただきました。

社会科編



算数科編

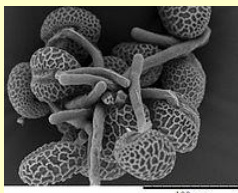
若手の先生方が積極的に授業を公開しています。

先日は、小学校第3学年「わり算」～わり算の意味～の授業を参観しました。子どもが、前時の学習を生かし、答えの見つけ方を考え、その手順を、順序よく説明することができていました。おはじきなどを実際に動かしながら、繰り返し練習する中で、わり算の意味を理解した様子が伝わってきました。

先生は、子どもの説明を聞きながら、その式の意味を的確に問い返します。「3つの見届け」を授業の中で実践し、子どもが学習内容を理解しているかどうかを確実に見届けてくださいました。



理科編



花粉管が伸びる様子を実際に観察する時間を参観しました。

どの班のプレパラートからも、見事に花粉管が伸びる様子を観察することができました。多くの生徒が、植物の花粉なのに動物のように動きが見られたことに感動していました。

研究会では、授業者から「午前中の方が花粉管は伸びやすいことが分かりました。」「午後は、湿度が高い日の方が伸びやすいです。」「寒天培地は潤いのある作成当初しか伸びないようです。」「ツユクサよりインパチェンスの方が早く伸びます。」等、語っていただきました。

「熱心な教材研究があってこそ、生徒は確かな観察を行うことができること」「熱心な教材研究は、教師の生涯における財産になること」を実証していただきました。

◇明日も元気に子どもたちの前に立つために～スリム化・多忙化解消～◇

学校職員課 学校人事係

今年度は、特に、「仕事のスリム化や時間外勤務を縮小すること」「教職員一人一人が学校組織の一員として目標ややりがいをもって勤務にあたること」「心身ともに健康で笑顔で子どもと生活すること」、さらに「同僚とのコミュニケーションを図り楽しい職場環境をつくること」等を通して、不祥事を絶対に起こさない職場環境づくりを進めたいと考えています。

昨年度までの多忙化解消推進校の実践や、これまでに訪問した学校の取組の中から、スリム化や多忙化解消のヒントを紹介します。



○行事の精選

・前年度の課題を明確にした、無理のない準備と計画

行事の計画・実施・反省のデータを学校のサーバーに保管→次年度に生かす

行事等の終了時に反省とともに次年度の計画まで作成

行事の実施時期の見直し（宿泊を伴う学習の実施時期を負担の少ない時期に変更）

○効率的に子どもに力を付ける教育実践

・教材の共同開発、指導マニュアルと共有化

授業で使う学習プリントを学年共通で作成、学校のサーバーに保管

年間の生徒指導計画の活用、重大事故時対応や生徒指導等指導マニュアルの活用

・研究授業等の効率的な運用

研究の視点・内容の明確化と焦点化

研究会の進め方を統一

資料を必要最低限に（例 A 4 表裏 1 枚）

事前研の廃止

○会議の精選と運用方法の見直し

・諸会議の効率化

各会議の位置付けの見直しと不要な会議の廃止

授業時間内に会議を位置付け

職員会議の回数を本当に必要な回数に

会議の時間の設定、開始時刻の厳守、司会者の固定化

回数を少なくして見
通しがもてるように
なったとの声も

○メンタルヘルスケアの充実

・メンターチームの活用による相談体制の充実

同じ課題をもつ仲間同士での交流、若手研修会の実施

時間外勤務の多い教職員と養護教諭との面談

・「8のつく日」等「ノー残業デー」の実施

学校便りやPTA総会等で家庭や地域にも説明・協力依頼

8のつく日

今月から、本校でも8のつく日の取組を始めます。8のつく日は、5時に退校し、家族と一緒に食事をとれるよう努力します。また、土日に8のつく日が来る週は、その前の金曜日を「8のつく日」とします。教職員が健康で元気に子どもたちの前に立てるようにするためにご理解ください。

小学校の学校便り

何より欠かせないのは、

一人一人が **見通し**（いつ（までに）、何を、どんな形で）と**優先順位**を考えること

管理職が **教職員一人一人の勤務実態の把握と適切な指導**を行うことです。

明日も笑顔で子どもの前に立つために、自分は、そして自分たちの学校では、どんなことができるかを具体的に考えて、まずは実践してみましょう。

健康相談カード	
月 日 () : () ~ () : ()	名前
バイタル	体温 <input type="text"/> ℃ 血圧 <input type="text"/> / <input type="text"/>
自覚症状の有無	なし ある ()
睡眠時間	平均睡眠時間 約 <input type="text"/> 時間 ・よく眠れる ・眠れない
食事	・食欲がある ・食欲があまりない ・食欲が全くない
経歴	・定期的に排便がある ・便秘気味 ・下痢が続いている
その他	
備考	
	校長 教頭 養護教諭

養護教諭との面談時に使用するカード